

FreeFlow VI Suite インストール補足説明書

Fuji Xerox 2800 Inkjet Color Continuous Feed Printing System(V3.0)

管理番号 : ME5501J1-1

このたびは、FreeFlow Variable Information Suite をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

FreeFlow Variable Information Suite (以降「VI Suite」と記述します) は、従来対応しているプリンターに加え、次に示すプリンターのプリンティングシステムに、フォームやイメージなどの固定データとデータベースからの出力などの可変 (バリエブル) データを、様々な形式でプリントするアプリケーションのための実行環境を提供するソフトウェアです。

・Fuji Xerox 2800 Inkjet Color Continuous Feed Printing System (V3.0)

本書は、V3.0 対応のプリンターに対する VI Compose のインストール方法や、VIPP コマンドの仕様の差分情報を記載しています。製品の性能を十分に発揮させ、有効にご利用いただくために、次のマニュアルと併せて、本書をご活用ください。

- ・FreeFlow VI Suite インストールガイド
- ・FreeFlow VI Suite 補足説明書
- ・FreeFlow VIPP Language リファレンスガイド

また、他のFreeFlow VI Suite 機能のマニュアルについては、同梱の『VI Suite パッケージ説明書』の内容を読んで、該当のマニュアルを参照してください。

なお、本書は、Fuji Xerox 2800 Inkjet Color Continuous Feed Printing System の操作、および FTP に関する基本的な知識を習得されていることを前提に説明しています。

富士ゼロックス株式会社

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Adobe PostScript 3、Acrobat、Distiller、PostScript、PostScript ロゴは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の登録商標または商標です。
テキスト中のポストスクリプトの名称の全てのインスタンスは、別段の記載がない限り、アドビ システムズ社の定義によるポストスクリプト言語を示します。
ポストスクリプトの名称は、ポストスクリプト言語のインタプリタ、その他のアドビ製品を、アドビ システムズ社が実装する際の商標としても使用されます。
QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
リュウミン L-KL、中ゴシック BBB、太ミン A101、太ゴ B101、じゅん 101、見出ゴ MB31、見出ミン MA31、新ゴ L、新ゴ M、新ゴ B は、株式会社モリサワとアドビシステムズ社が共同開発したフォントで承認外の複製は禁止しており、それらの書体名は株式会社モリサワの商標です。
平成明朝体 W3、平成角ゴシック体 W5 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。
なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

XEROX、そのロゴと“コネクティング・シンボル”のマーク、および FreeFlow は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

目次

- 目次
- 本書の使い方

1	VI Compose のセットアップ	4
	VI Compose の動作環境、および前提条件	4
	VI Compose のインストール	4
	VI Compose データのバックアップ	5
	VIPP 用の FTP サーバーの機能	6
2	2800 Inkjet Color Continuous Feed	10

本書の使い方

VI Suite を使用する前にお読みください。

補足 本書では、Fuji Xerox 2800 Inkjet Color Continuous Feed Printing System のことを「2800 Inkjet Color Continuous Feed」と表記します。

■本書の構成

本書の構成は、次のとおりです。

1 VI Compose のセットアップ

V3.0 への VI Compose の動作環境や前提条件などについて説明しています。

2 2800 Inkjet Color Continuous Feed

VI Suite 関連アプリケーションを使用するうえでの、プリンター固有の制限情報について説明しています。

■本書の表記

本書では、以下の記号を用いて表現しています。

- | | |
|-----------|--|
| [] | 画面に表示されるメニューや項目を表します。
〔例〕 [オン]、または [オフ] を選択します。
[ジョブ名]、[所有者]、[理由] の順に表示されます。 |
| 「 」 | 同一マニュアル内の参照箇所を表します。
また、メッセージも表します。
〔例〕 「1.1 注意制限事項」を参照してください。
「漢字フォントが指定されていません。」と表示されます。 |
| 『 』 | 他のマニュアルの参照先マニュアル名を表します。
〔例〕 『VI Suite インストールガイド』を参照してください。 |
| 注記 | 操作に関する注意事項を表します。 |
| 補足 | 必要に応じて、読んでいただきたい情報を表します。 |
| 参照 | 参照先を表します。 |

1 VI Compose のセットアップ

2800 Inkjet Color Continuous Feed (V3.0) へのセットアップについて説明します。

VI Compose の動作環境、および前提条件

VI Compose をインストールできるプリンターとサーバーのシステムバージョンに、次表の内容が追加されました。また、VI Compose をインストールするための前提条件にもなります。

プリンター	システムのソフトウェアバージョン	ドライブの空き容量
2800 Inkjet Color Continuous Feed	V3.1.0.E 以降	200MB 以上

注記 お使いの 2800 Inkjet Color Continuous Feed (V3.0) に対して、FreeFlow VI Suite 10.0 が対応するシステムのソフトウェアバージョンは、V3.1.0.E 以降になります。V3.1.0.E 以前の場合は、V3.1.0.E 以降にアップグレードする必要があります。

VI Compose のインストール

VI Compose のインストールについては、弊社担当者にお問い合わせください。

補足 再インストール、前バージョンからのアップグレードについても、弊社担当者にお問い合わせください。

VI Compose データのバックアップ

必要に応じて、次の方法で VI Compose データをバックアップしてください。

データの種類	格納場所	バックアップするフォルダー、 またはファイル
VI Compose ライセンスファイル	¥usr¥xgf¥src	xgf.lic
VI Compose システムデータ	¥usr¥xgf	encoding formlib gshared imglib jdtlib src
VI Compose ユーザーリソースデー タ	¥usr¥xgfc	decomp encoding fontlib formlib gshared imglib jdtlib mislib projects 上記以外に使用しているデータがある場合は、その フォルダー

■ VI Compose ライセンスファイルのバックアップ

VI Compose ライセンスファイルのバックアップは、VI Compose がインストールされているプリンターの FTP サーバーを利用して、必要なデータをバックアップしてください。

補足 FTP サーバー接続するときのユーザー名は、「vippadm」を使用します。詳細については、「ユーザー名とパスワード」(P.8)を参照してください。

■ VI Compose システムデータのバックアップ

VI Compose システムデータのバックアップは、VI Compose がインストールされているプリンターの FTP サーバーを利用して、必要なデータをバックアップしてください。

補足

- FTP サーバー接続するときのユーザー名は、「vippadm」を使用します。詳細については、「ユーザー名とパスワード」(P.8)を参照してください。
- システムデータを変更していない場合は、バックアップする必要はありません。

■ VI Compose ユーザーリソースデータのバックアップ

VI Compose ユーザーリソースデータのバックアップは、VI Compose がインストールされているプリンターの FTP サーバーを利用して、必要なデータをバックアップしてください。

補足 FTP サーバー接続するときのユーザー名は、「vippuser」を使用します。詳細については、「ユーザー名とパスワード」(P.8)を参照してください。

■ リストアするときの注意

VI Compose を再インストール、またはパッチファイルを再インストールしたときに、バックアップしたデータを使ってリストアできます。

リストアは、VI Compose がインストールされているプリンターの FTP サーバーを利用して、必要なデータをリストアしてください。

補足 FTP サーバー接続するときのユーザー名は、利用目的によって「vippadm」、または「vippuser」を使用します。詳細については、「ユーザー名とパスワード」(P.8)を参照してください。

VIPP 用の FTP サーバーの機能

VI Compose がプリンターのサーバー (V3.0) に設置 (インストール) されると、VIPP リソースの搬入や搬出を行うための、VIPP 用の FTP サーバーが利用できるようになります。

VIPP 用の FTP サーバーには、次の機能があります。

- コマンド操作
- パスワードの変更
- FTP サーバーの使用の有無

注記 GUI (Graphical User Interface (グラフィカルユーザーインターフェイス)) 画面を持つ FTP クライアント (FFFTP など) を使用した場合、正常に接続できません。[コマンド プロンプト] から FTP コマンドでプリンターのシステムに接続して、リソースの搬入を実施してください。

■ 操作できるコマンド

VIPP 用の FTP サーバーでは、次表に示すコマンドが操作できます。

コマンド	操作内容
put	ファイルの搬入
mput	
mkdir	フォルダーの作成
del	ファイルの削除
mdel	
rmdir	フォルダーの削除
get	ファイルの取得
mget	
ls	フォルダーの一覧
cd	フォルダーの移動
pwd	カレントフォルダーの表示
ascii	ASCII/BINARY モードの切り替え
bin	
bye	FTP の終了

これらのコマンドを正常に実行するためには、次の操作手順に従って設定します。

操作手順

- 1 プリンターの操作パネルの上部に表示されているログインユーザー名が [オペレーター]、または [システム管理者] になっていることを確認します。異なるログインユーザー名の場合は、[オペレーター]、または [システム管理者] に変更します。

参照 ログインユーザー名 (ログオンレベル) の変更については、お使いのプリンターの『ユーザーズガイド (操作パネル編)』を参照してください。

- 2 操作パネルのメニューエリアにある [メニュー] を押して表示される [メニュー] 画面から、[ゲートウェイ] を選択します。

[ゲートウェイ] 画面が表示されます。

- 3 [FTP]、[FTP サーバー設定] タブの順に選択します。

- 4 [FTP サーバー設定] タブ画面の右上にある [FTP サーバー] の [停止] ボタンを押します。FTP サーバーが一時停止します。

注記 データ入力中に接続がある場合は、[FTP サーバー] の [停止] を行っても、FTP サーバーは停止しません。

- 5 IP アドレスに [999.999.999.999] のエントリーを選択して、[変更] ボタンを押します。

補足 新しく FTP 操作を行うクライアントを登録する場合は、[追加] ボタンを押します。

参照 FTP 操作を行うクライアントの登録については、お使いのプリンターの『ユーザーズガイド (操作パネル編)』を参照してください。

[Client 情報の変更] 画面が表示されます。

- 6 [FTP/NLIST によるジョブの確認 (機器監視機能)] を [あり] に設定して、[決定] ボタンを押します。

補足 新しく FTP 操作を行うクライアントを登録する場合は、上記設定のほかに、[IP アドレス] に FTP 操作を行うクライアントの IP アドレスも指定します。

参照 FTP 操作を行うクライアントの登録については、お使いのプリンターの『ユーザーズガイド (操作パネル編)』を参照してください。

[FTP サーバー設定] タブ画面に戻ります。

- 7 [FTP サーバー設定] タブ画面の右上にある [FTP サーバー] の [実行] ボタンを押します。FTP サーバーが再起動します。

■ ユーザー名とパスワード

VIPP 用の FTP サーバーを使用するときには、FTP に接続（ログイン）するためのユーザー名とパスワードが必要です。FTP の利用目的によって、次表のように [ユーザー] と [アドミン] を使い分けます。

ユーザー設定	ユーザー名	デフォルトのパスワード	デフォルトディレクトリー	利用目的
ユーザー	vippuser	freeflow	¥usr¥xgfc	「¥usr¥xgf¥projects」など、VIPP アプリケーションリソースを搬入するために使用します。
アドミン	vippadm	freeflow	¥usr¥xgf	主に、次の目的に使用します。 <ul style="list-style-type: none">• ライセンス情報の取得• 「¥usr¥xgf¥src」の下の VIPP 構成ファイルの変更• VI Compose のパッチファイルの適用

補足 パスワードは変更できます。パスワードの変更手順については、「パスワードの変更」(P. 8) を参照してください。

■ パスワードの変更

デフォルトのパスワードは、任意の文字列に変更できます。次の手順に従って変更します。

操作手順

1 プリンターの操作パネルの上部に表示されているログインユーザー名が [システム管理者] になっていることを確認します。異なるログインユーザー名の場合は、[システム管理者] に変更します。

参照 ログインユーザー名（ログオンレベル）の変更については、お使いのプリンターの『ユーザーズガイド（操作パネル編）』を参照してください。

2 操作パネルのメニューエリアにある [メニュー] を押して表示される [メニュー] 画面から、[ゲートウェイ] を選択します。
[ゲートウェイ] 画面が表示されます。

3 [FTP]、[VIPP ユーザー設定] タブの順に選択します。
[パスワード] を設定する画面が表示されます。

4 [ユーザー] (vippuser) の [パスワード] に、変更したいパスワードを 8 文字以内で入力します。

補足 入力できる文字は、*（アスタリスク）とスペースを除いた文字です。

5 [アドミン] (vippadm) の [パスワード] に、変更したいパスワードを 8 文字以内で入力します。

補足 入力できる文字は、* (アスタリスク) とスペースを除いた文字です。

6 画面の右下にある [設定] ボタンを押します。

2 2800 Inkjet Color Continuous Feed

VI Compose を利用できる機種に、2800 Inkjet Color Continuous Feed が追加されました。利用できるシステムソフトウェアのバージョンは、次のとおりです。

- V3.1.0.E 以降

補足 次のオプション商品を購入することで、次のフォントを使用できます。詳しくは、弊社担当者にお問い合わせください。

- FreeFlow VI Suite 対応フォント A (バーコードフォント)
- FreeFlow VI Suite 対応フォント D (KAJO-J 明朝)
- FreeFlow VI Suite 対応フォント E (Adobe-Japan1-6 準拠の日本語フォント (DynaFont))
- FreeFlow VI Suite 対応フォント F (Adobe-Japan1-6 準拠の日本語フォント (DynaFont))

VI Compose を利用するうえで、2800 Inkjet Color Continuous Feed 固有の制限があります。2800 Inkjet Color Continuous Feed 固有の制限については、『FreeFlow VI Suite 補足説明書』の「3.12 490/980 Color Continuous Feed」(P.218 ~ 222) を参照してください。また、「490/980 Color Continuous Feed」を「2800 Inkjet Color Continuous Feed」に読み替えてください。

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-27-4100

フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く9～12時、13～17時、東京でお受けします。

フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

インターネットホームページで商品情報を提供しています。アクセス先は、<http://www.fujixerox.co.jp> です。

FreeFlow VI Suite **インストール補足説明書**

Fuji Xerox 2800 Inkjet Color Continuous Feed Printing System (V3.0)

著作者 富士ゼロックス株式会社
発行者 富士ゼロックス株式会社

発行年月 2011年12月 第1版

(管理番号：ME5501J1-1)